

有限会社ゼムケンサービス

「女性の喜び、生きがいを創る日本一のチーム」として活躍。20年前から女性活躍推進の取組を行い、建設業界には珍しい女性社員の方が多く会社に。社内・社外関係なく先進的な取組を行ってきた経験を活かし、現在は男女関係なく幅広い年代の方、障がいのある方が働ける多様性への課題に取り組んでいます。

〒802-0064 北九州市小倉北区片野3-7-4

TEL 093-931-0301

<https://www.zmken.co.jp/>



Leader's voice

女性活躍推進を起点に、多様性を活かす仕組みづくりを



資格や経験、実績があっても 活躍どころか仕事にも就けない

建設業界には古くからの慣習が多く、女性が働くための環境が整っていないのが課題。私が仕事をはじめた頃は特に「女性が働くのは結婚または出産するまで」という考えが主流でした。現在でも、独身時代に取った建築士の資格を持っていたり、大手メーカーで働いていたキャリアがあっても、活かす場所がないという女性がたくさんいます。「彼女たちは私が採用しないと誰も採用しないのでは?」と気づいたことが女性活躍推進に取り組むきっかけになりました。

デジタル化を進めることで 誰もが場所にとらわれず働ける

育児や介護中でもスキルを活かすためには場所にとらわれない働き方ができることが大切。ゼムケンサービスでは、リモートで現場支援を行うシステムや社内知識共有プラットフォームを導入し、誰もが活躍できる仕組みづくりを行っています。20年ほど前から女性活躍推進に取り組んできた当社では、もうその活動自体は区切りを迎えています。今取り組んでいるのは多様性への課題。「誰もが自分の選んだ働き方できちんと収入を得ること」が建設業界ならできるはずです。



有限会社ゼムケンサービス
代表取締役
籠田 淳子 さん

Woman's interview

働く女性の声



女性であることを 強みに変えられる会社

有限会社ゼムケンサービス 常務取締役 鴛海 奈緒子さん

その後は別の仕事に就いていたのですが、諦めきれず探した時に出会ったのがゼムケンサービスでした。建設業で代表者が女性だということにまずは驚き、私が弱みだと思っていたことを「仕事に活かそう」と言ってもらえたことにも、ひっくり返るような衝撃を受けたのを覚えています。

女性活躍推進という視点から
貴社で働く魅力は何ですか?

建設業で活躍することを 諦めていた私に訪れた出会い

建築を学んだ後、工務店に入ったので、ずっと女性少数という世界を歩んできました。建設業界でやっていきたいという夢を持っていたのですが、女性特有の体調の変化に悩まされていたこともあり、「どれだけがんばっても男性には敵わない」と心が限界になり退職したんです。

仕事のやりがいや今後の目標、
取り組んでいきたいことは?

私と同じような女性たちに 仕事のやりがいを感じてほしい

まずは建築士・現場監督として、お客様といろいろな空間を作っていくこと。そして、仕事のノウハウをデジタルマニュアル化したり、女性が現場で働くためのセミナー『けんちくけんせつ女学校』を実施するなど、私を救ってくれたゼムケンサービスの取組を広げることで、仲間が増えるといいなと思っています。

建設業への憧れが 夢のままで終わらない

有限会社ゼムケンサービス デザイン工事部 上野 暢子さん

という言葉。「あなたがやれば他の人も『自分にもできる』と思える。だからあなたが希望」と言ってもらい、「ここでは何にでも挑戦できる」と思えたことが、女性がほとんどいない現場でもがんばれる原動力になっています。

女性活躍推進という視点から
貴社で働く魅力は何ですか?

男性・女性、経験・未経験 関係なく応援してもらえる

入社前はグラフィックデザイナーなどをしていたのですが、立体的なものに興味があり転職しました。入社後は会社のパンフレットを作ったり、サイン関係のデザインをしていたのですが、現場が大好きになり現在は現場監督も。建築を学んだことはありませんでしたが、一番初めに代表の籠田に言われたのは「誰でも建築家になれるよ」

仕事のやりがいや今後の目標、
取り組んでいきたいことは?

取組を行う側にまわって 建設業に来る方の力になりたい

現場ではネットで調べてもわからない知識が突然必要になります。女性だけでなく男性も含め多様な方々が、私のように未経験でも建設業で働ける仕組みづくりとして、ノウハウのデジタル化に力を入れているところ。現場に出るのを少し我慢して、今はデジタル化の作業を通して建設業で働きたい方を応援したいです。